

受託法人	(社福) 大阪市西成区社会福祉協議会
計画書提出日	2024/7/19

2. 各業務別の課題と目標（第1層・第2層共通）

	区域・圏域	事業計画			実績 (具体的内容・取組経過等)
		項目	現状の課題	活動目標（具体的内容・スケジュール等）	
I ニーズと 地域資源の把握・ネット ワークの構築	区域全体	1. 第1層協議体の開催	高齢者の生活支援や介護予防の場について定期的に情報共有や意見交換を行う必要がある。	西成区地域福祉計画推進チーム会議にて年2回以上開催し、地域の現状やニーズ、課題、事業の取組み状況情報などの情報共有や意見交換を行う。	1回目：8月28日 2回目：3月3日 ワーキングとして西成区内包括連絡会に10回参加
	区域全体	2. ニーズと地域資源の把握	区内のニーズや資源について把握する必要がある。	各種会議体や活動に参加し、活動者や参加者、関係者との情報共有や意見交換を通じてニーズや資源の把握を進める。	民生委員・児童委員協議会やネットワーク委員会等の各地域で開催されている会議体や、認知症課題取組チーム会議等関係機関主催の会議体に参加した。
	区域全体	3. ネットワークの構築	事業推進のため、地域住民や関係機関、団体との関係づくりを広げる必要がある。	各種会議体や活動への参加、ニーズや資源の把握、情報共有、意見交換などを通じ、関係づくりを広げる。	今年度新たにつながることができた関係先 ・有料老人ホーム ・通所介護事業所 ・市営住宅自治会 ・自宅の一部を居場所にしたいと考えている地域住民 ・自宅の空きスペース活用を考えている住民 ・スマホ講座を無償でこなう株式会社 ・区内の整骨院院長 ・区内薬局 ・西成区老人クラブ連合会
	西成区圏域	1. 第2層協議体の開催	高齢者の生活支援や介護予防の場について定期的に情報共有や意見交換を行う必要がある。	地域の現状やニーズ、課題、事業の取組み状況などの情報共有や意見交換を行う。	3月5日（予定） ※ワーキングの会議としてランチ連絡会：11回
	西成区圏域	2. ニーズと地域資源の把握	区内のニーズや資源について把握する必要がある。	各種協議体や活動に参加し、活動者や参加者、関係者との情報共有や意見交換を通じてニーズや資源の把握を進める。	実施中
	西成区圏域	3. ネットワークの構築	事業推進のため、地域住民や関係機関、団体との関係づくりを広げる必要がある。	各種協議体や活動への参加、ニーズや資源の把握、情報共有、意見交換などを通じ、関係づくりを広げる。	実施中
	玉出圏域	1. 第2層協議体の開催	高齢者の生活支援や介護予防の場について定期的に情報共有や意見交換を行う必要がある。	地域の現状やニーズ、課題、事業の取組み状況情報の情報共有や意見交換を行う。	3月17日（予定） ※ワーキングの会議としてランチ連絡会：11回
	玉出圏域	2. ニーズと地域資源の把握	区内のニーズや資源について把握する必要がある。	各種会議体や活動に参加し、活動者や参加者、関係者との情報共有や意見交換を通じてニーズや資源の把握を進める。	実施中
	玉出圏域	3. ネットワークの構築	事業推進のため、地域住民や関係機関、団体との関係づくりを広げる必要がある。	各種会議体や活動への参加、ニーズや資源の把握、情報共有、意見交換などを通じ、関係づくりを広げる。	実施中
	北西部圏域	1. 第2層協議体の開催	高齢者の生活支援や介護予防の場について定期的に情報共有や意見交換を行う必要がある	地域の現状やニーズ、課題、事業の取組み状況情報の情報共有や意見交換を行う。	3月10日（予定） ※ワーキングの会議としてランチ連絡会：2回
	北西部圏域	2. ニーズと地域資源の把握	区内のニーズや資源について把握する必要がある。	各種会議体や活動に参加し、活動者や参加者、関係者との事情情報共有や意見交換を通じてニーズや資源の把握を進める。	実施中
	北西部圏域	3. ネットワークの構築	事業推進のため、地域住民や関係機関、団体との関係づくりを広げる必要がある	各種会議体や活動への参加、ニーズや資源の把握、情報共有、意見交換などを通じ、関係づくりを広げる。	実施中
	西成区東部圏域	1. 第2層協議会の開催	高齢者の生活支援や介護予防の場について定期的に情報共有や意見交換を行う必要がある。	地域の現状やニーズ、課題、事業の取組み状況情報の情報共有や意見交換を行う。	3月6日（予定） ※ワーキングの会議としてランチ連絡会：11回
	西成区東部圏域	2. ニーズの地域資源の把握	区内のニーズや資源について把握する必要がある	各種会議体や活動に参加し、活動者の参加者、関係者との情報共有や意見交換を通してニーズや資源の把握を行う。	実施中
	西成区東部圏域	3. ネットワークの構築	事業推進の為、地域住民や関係機関、団体などとの関係づくりを広げる必要ある。	各種会議体や活動への参加、ニーズの資源の把握、情報共有、意見交換などを通じ、環形づくりを広げる。	実施中

受託法人	(社福) 大阪市西成区社会福祉協議会
計画書提出日	2024/7/19

2. 各業務別の課題と目標（第1層・第2層共通）

	区域・圏域	事業計画			実績 （具体的内容・取組経過等）
		項目	現状の課題	活動目標（具体的内容・スケジュール等）	
Ⅱ 地域資源・サービスの開発等	区域全体	B. 既存資源への継続支援	・生活支援に関する資源が少ない。 ・食事や掃除、同行等のニーズはあるが、あまり対応できていない。	B－1. 西成まちの助っ人サービス	区域での行事にて自転車整備や案内係等で有償活動の機会を設けたが、担当者の都合により関係機関による情報共有や協議は未実施
	区域全体	C. その他講座開催など	・関係機関や企業と連携し、新たな参加者や活動づくりを進める必要がある。 ・ポッチャのニーズが高まっているため駆けつけ、活動立上げ、自主運営ができるよう検討する必要がある。 ・会館以外の拠点を増やすきっかけ作りが必要。 ・eスポーツ等新たな介護予防のツールの周知を進める必要がある。	C－1. ポッチャ大会（区域全体） C－2. ポッチャサポーター養成講座（区域全体） C－3. 健康づくりひろげる講座（区域全体） C－4. シニアライブ講座（区域全体） C－5. eスポーツ体験講座（区域全体） C－6. 西成区老人クラブ連合会ポッチャ体験会（区域全体）	C－1. 2月18日開催（参加者約230名） ・区役所、区社協で実行委員会を組織し運営 ・午前中予選会、午後本大会の2部構成で開催 予選会18チームと本大会16チームと陣がいの者自立生活支援調整協議会2チームの計36チームが参加 C－2. 1月29日開催（参加者21名） ・受講者のうち16名が今後サポーターとして活動我希望 C－3. 11月19日開催 ・区保健師からの依頼で1コマを担当 C－4. 2月27日開催（参加者21名） ・老人福祉センターとの共催 ・講師は、はぎさぼーと相談員 C－5. 9月から毎月1回老人福祉センターにて実施 3月14日にはeスポーツのボウリング大会を開催予定 ・12月25日西成区包括支援センター共催で体験会実施（参加者20名） ・2月22日ぽっと！ネット西成ひろばにて体験ブースを設置（参加者約40名） C－6. ・1月31日、2月7日開催（参加者75名）
	西成区圏域	A. 新規立ち上げ・既存資源の拡充	・他地域の住民とつながる場が少ない。 ・既存の活動について、新しい取り組みを実施し、より介護予防や参加者の関係づくりにつなげることが必要。 ・施設や事業所主体の活動場所へeスポーツを周知、推進	A－1. 西成市民館百歳体操（萩之茶屋地域） A－2. そんぼの家s天下茶屋eスポーツ（橘地域） A－3. 岸里ポッチャの会（岸里地域） A－4. そんぼの家s天下茶屋ポッチャ A－5. 西成市民館カラオケ	A－1. 百歳体操終わりのポッチャ活動以外の拡充を目指したが、ポッチャのニーズが高く未実施。 A－2. 未実施だが、職員がeスポーツ体験日の見学に来ている A－3. 5月より活動立上げ（月2回開催） A－4. 12月より活動立上げ（週1回開催） A－5. 6月より活動立上げ（月1回開催）
	西成区圏域	B. 既存資源への継続支援	・継続して活動している場所について、周知や運営面での支援が必要。 ・ポッチャが拡がった活動場所について、助成金の案内や用具の貸出しなどの支援が必要。	B－1. 弘治地域百歳体操（弘治地域） B－2. たちばな和のつどい（橘地域） B－3. 山口文化センター百歳体操（橘地域） B－4. 岸里女性会百歳体操（岸里地域） B－5. 岸里百歳体操（岸里地域） B－6. 岸里ポッチャ（岸里地域）	B－1. 活動時に視察をおこない、ニーズを聞き取り。2月にはポッチャ体験をおこなった。 B－2. 活動者と参加者数や内容などについて情報共有し、必要に応じて情報の周知を実施 B－3. 活動についての情報周知を実施 自主運営に向けて物品購入のため、助成金を案内 B－4. 活動者から開催時の様子を聞き取り B－5. 活動者から開催時の様子を聞き取り B－6. 物品貸出時に様子の聞き取り
	玉出圏域	A. 新規立ち上げ・既存資源の拡充	・新たな介護予防のツールとしてeスポーツを推進。周知をしていく必要がある。 ・地域貢献の活動について支援が必要。 ・ポッチャのニーズが高まってきているが、実施している場所が少ない。	A－1. やまき苑（玉出地域） A－2. 千本ポッチャの会（千本地域） A－3. めぐみeスポーツ（千本地域） A－4. 南津守第1住宅集いの場（南津守地域） A－5. 想い出教室（千本地域）	A－1. 職員と通いの場新規立上げについて相談するが、従事者の確保が難しく新たな取組みは保留。 A－2. 5月打合せ。6月関係者中心にプレ開催。9月から本格的に活動立上げ。（月2回開催） A－3. 別の新規立上げ事業もあり未実施 A－4. 10月より包括支援センターとランチと相談会を実施。ニーズ把握を進めている段階のため新規立上げは未実施。 A－5. 10月より活動立上げ。ランチを中心に活動。（月1回開催）
	玉出圏域	B. 既存の資源への継続支援	・継続して活動している場所について、周知や運営のフォローが必要。	B－1. やまき苑百歳体操（玉出地域） B－2. くすの木百歳体操（玉出地域） B－3. 千本百歳体操（千本地域） B－4. 川真田栄光会館百歳体操（千本地域） B－5. めぐみ百歳体操（千本地域） B－6. 溝口医院百歳体操（南津守地域） B－7. 溝口医院ポッチャ（南津守地域） B－8. 南津守なかよし百歳体操（南津守地域） B－9. 南津守百歳体操（南津守地域） B－10. あゆみ工房（南津守地域）	B－1. 活動時に様子聞き取り。 B－2. 活動時に様子聞き取り。 ポッチャ等新たな活動も提案。 B－3. 活動者から様子聞き取り。 B－4. 健康体操ができる外部講師とマッチング。月1回程百歳体操と健康体操の2部構成で開催。 B－5. 活動者から様子聞き取り。 B－6. 活動時に様子聞き取り。 B－7. 活動時に様子確認。 ポッチャ大会エントリーの案内をおこなった。 B－8. 活動時に様子聞き取り。 B－9. 活動時に様子確認。 B－10. 健康体操ができる外部講師をマッチング。四半期に1回程度外部講師が来られている。
	玉出圏域	C. その他講座開催など	・高齢者だけでなく、子育て世代、地域の企業や団体に興味・関心を持ってもらい、居場所づくりに繋げることのできるような講座の開催が必要。	C－1. 南津守スマホ講座（南津守地域）	C－1. 11月15日NW委員向けに開催。参加者11名 今後も四半期に1回程度継続して開催予定。
	北西部圏域	A. 新規立ち上げ・既存資源の拡充	・高齢者の健康を保つための取り組みとしていきいき百歳体操のニーズがあり区としても推進するねらいがある ・地域貢献の活動について支援が必要 ・ポッチャのニーズがあり開催場所が増えている ・住民の高齢化により歩行や移動に不安が高まっており、対策が必要。 ・既存の活動について、新しい取り組みを取り入れることで、より介護予防や参加者の関係づくりにつなげることが必要。	A－1. ライフカーサ・ポッチャ（梅南地域） A－2. 津守百歳体操（津守地域） A－3. 北津守百歳体操（北津守地域） A－4. コミュニティカフェ北津守（北津守地域） A－5. 有田民居場所（北津守地域）	A－1. 職員と協議は進めているが、新規立上げには至っていない。 A－2. 百歳体操終わりのポッチャ活動以外の拡充を目指したが、ポッチャのニーズが高く未実施。 A－3. 百歳体操終わりのポッチャ活動以外の拡充を目指したが、ポッチャのニーズが高く未実施。 A－4. カフェ開催時に健康麻雀を実施。 参加者も増えており、現在は2卓で実施。 A－5. 自宅改装が終わり、1月より新規立上げ。 参加者を中心にルールや内容を検討している。（月2回開催）
	北西部圏域	B. 既存の資源への継続支援	・継続して活動している場所について、周知や運営面での支援が必要。	B－1. 長橋ポッチャ（長橋地域） B－2. スマイル（松之宮地域） B－3. きらきらシルバー（松之宮地域） B－4. みんな食堂ソレイユ（松之宮地域） B－5. 梅南おとこまえ百歳体操（梅南地域） B－6. 梅南いきいき百歳体操（梅南地域） B－7. 梅南ポッチャ（梅南地域）口 B－8. カーサガーデンカフェ（梅南地域） B－9. 北津守ウォーキングクラブ（北津守地域）	B－1. 活動時に様子確認。 B－2. 活動時に様子確認。 会館建替えに伴う会場変更時に会場確認に同行。 B－3. 活動時に様子確認。 会館建替えに伴う会場変更時に会場確認に同行。 プログラム内容を会長と検討し、外部講師のマッチングをおこなった。 B－4. 必要に応じて情報周知をしていたが、活動者の都合で今年度末に閉鎖することとなった。 B－5. 会場の空調設備が故障した際に活動内容や会場の変更をおこなった。再開時には案内をした。 B－6. 会場の空調設備が故障した際に活動内容や会場の変更をおこなった。再開時には案内をした。 B－7. 会場の空調設備が故障した際に活動内容や会場の変更をおこなった。再開時には案内をした。 B－8. 必要に応じて情報周知。 B－9. 活動日や活動方法の打合せをおこなった。 ノルディックウォーキングの対応ができる外部講師をマッチング。

受託法人	(社福) 大阪市西成区社会福祉協議会
計画書提出日	2024/7/19

2. 各業務別の課題と目標（第1層・第2層共通）

	区域・圏域	事業計画			実績 （具体的内容・取組経過等）
		項目	現状の課題	活動目標（具体的内容・スケジュール等）	
	西成区東部圏域	A. 新規立ち上げ・既存資源の拡充	・ポッチャと百歳体操の実施している所が多いが他のニーズに対応する居場所となる資源が少ない。百歳体操以外の運動にニーズが高まっているが居場所が少ない。 ・地域活動に支援が必要 ・ニーズのある活動について活動できる場所が限られる。 ・他地域の住民との繋がりが少ない	A－1. 天水湯百歳体操（今宮地域） A－2. ええとこあんでい（今宮地域） A－3. みどりカフェ（山王地域） A－4. 山王カラオケ（山王地域） A－5. 天下茶屋リズム体操(天下茶屋地域) A－6. レコードを聴く会（天下茶屋地域） A－7. 山王みどりキッチン（山王地域） A－8. 手作りクラブ（天下茶屋地域）	A－1. 6月より活動立上げ（月2回開催） A－2. 6月より活動立上げ（月1回開催） A－3. 4月より活動立上げ（月1回開催） A－4. 6月より活動立上げ（月1回開催） A－5. 9月より活動立上げ（週1回開催） A－6. 4月より活動立上げ（月1回開催） A－7. 8月より活動立上げ（月1回開催） A－8. 9月より活動立上げ（月2回開催）
	西成区東部地域	B. 既存の支援への継続支援	・継続して活動している場所について周知や運営面などの支援が必要。	B－1. 今宮ポッチャ（今宮地域） B－2. よってこ（今宮地域） B－3. 山王ポッチャクラブ（山王地域） B－4. 西米寺百歳体操（天下茶屋地域） B－5. オリーブの会（天下茶屋地域）	B－1. 必要物品購入に向けて業者紹介した。 B－2. 必要に応じて情報を周知 B－3. 活動時に様子確認。 B－4. 西米寺建替えに伴い会場調整。 B－5. 必要物品購入のために助成金の案内及び手続き補助。
Ⅲ 活動の場の開発	西成区圏域	スーパー休憩スペースの活用	・普段通いの場に出てこない高齢者が気軽に立ち寄れる場所として活用を検討する必要がある。	・まずは社協主体で講座や社協の案内など活用できるように調整する。	未実施
	西成区圏域	そんぼの家S天下茶屋の活用	・社会貢献として場所を使ってほしい意向がある。	・現在ボードゲームカフェで活用中の場へeスポーツの活動も足してもらえよう調整する。	活用済
	西成区圏域	ファーマシィ薬局	・社会貢献として健康相談会を実施しているが、周知に課題があり、開催できない月もある。 ・地域住民と繋がりたい思いがある。	・居場所として活用できないか担当者と検討する。	調整中
	玉出圏域	南津守第1住宅集会所の活用	・住宅の住民にとっては利便性が高いが、集いの場としての活用が止まっている。	・住民が参加しやすい活動ができる場所としての活用を検討する。	活用済
	玉出圏域	やまき苑の活用	・百歳体操は再開しているが、それ以外の活動がコロナ禍以降再開していない。	・百歳体操以外の再開支援。 ・eスポーツ等の新たな活動の提案。	調整中
	北西部圏域	有田氏宅の1階の活用	・親が経営していた1階の会社跡を改装して地域に使ってほしい意向があるが、改装の完了には至っていない。	・喫茶・体操・相談など地域の居場所として使えるよう調整する。 ・7月に和式トイレを洋式トイレに改装予定。	活用済
	北西部圏域	特別養護老人ホームライフ・カーサの活用	・社会貢献として場所を使ってほしい意向があり、百歳体操をおこなっているほか、eスポーツの活用も検討している	・無理なく取り組めるよう検討が必要。eスポーツ体験会等のイベント開催を検討する。	調整中
	西成区東部圏域	天下茶屋老人憩いの家の活用	・天下茶屋老人憩いの家の活用が少ない。 ・男性の居場所が少ないため、活用を考えている地域住民がいる。	・周知や活用方法について担当者と打合せをする。 ・音楽に関する活動を検討しているため、調整を図る。	活用済
	西成区東部圏域	天下茶屋健康広場の活用	・男性の居場所が少ない ・広場を活用したいという地域住民の思いはあるが実現に至っていない。	・屋外でもできる活動の紹介をする。	調整中
	西成区東部圏域	銭湯の活用	・集会所や老人憩いの家以外の居場所が少ない ・社会貢献の場所として使って欲しいと意向があり、百歳体操を行っている。	・活動が出来る場として、百歳体操以外にも活用を調整する。	活用済
	西成区東部圏域	山王社会福祉会館の活用	・近くに買い物できる場所が少なく、課題と感じている住民もいる。	・コロナ禍で継続に至らなかったマルシェの活動場所として検討する。	調整中
Ⅳ サービスの実施情報の周知等	区域全体	1. 様々な機会を通じた情報周知	・地域での取り組みや生活支援体制整備事業の取り組みなどについて、さらに多くの住民や関係者に周知する必要がある。	・薬剤師会をはじめ関係機関と連携し周知を図る。 ・連絡会等での周知活動。 ・ほっとネットにしなり等のイベント参加。	活用済
	区域全体	2. 地域資源リスト・マップの更新・発行	・地域の居場所や助け合いを住民だけでなく関係機関にも周知する必要がある。 ・毎年度作成してきた地域資源リスト・マップについての需要があり、ケアマネや包括職員等の活用も増えている。	・地域の居場所や助け合い、相談先などを掲載している西成区暮らし・元気応援地域リスト及びマップの情報の更新やデザイン等の改善を図る。 ・紙媒体だけでなくホームページにも掲載する。 ・会議や情報提供時に活用し、周知を進める。	①三師会にアプローチし、病院や歯科医院、薬局に地域資源リスト・マップの配架を依頼 ②ほっとネット西成ひろば ・2月22日開催（全体参加者151名） ・生活支援体制整備事業は地域での介護予防の活動として、eスポーツや百歳体操の周知を担当
	西成区圏域	1. 様々な機会を通じた情報周知	・地域での取り組みや生活支援体制整備事業の取り組みなどについて、さらに多くの住民や関係者に周知する必要がある。	・薬剤師会をはじめ関係機関と連携し周知を図る。 ・地域での取り組みについて、チラシなど周知物を作成し周知に活用する。	実施中
	玉出圏域	1. 様々な機会を通じた情報周知	・地域での取り組みや生活支援体制整備事業の取り組みなどについて、さらに多くの住民や関係者に周知する必要がある。	・薬剤師会をはじめ関係機関と連携し周知を図る。 ・地域での取り組みについて、チラシなどの周知物を活用する。	実施中
	北西部圏域	1. 様々な機会を通じた情報周知	・地域での取り組みや生活支援体制整備事業の取り組みなどについて、さらに多くの住民や関係者に周知する必要がある。	・薬剤師会をはじめ関係機関と連携し周知を図る。 ・地域での取り組みについて、チラシなど周知物を作成し周知に活用する。	実施中
	西成区東部圏域	1. 様々な機会を通じた情報収集	・薬剤師会をはじめ関係機関と連携し周知を図る。 ・地域での取り組みについて、チラシなど周知物を作成し周知に活用する。	・薬剤師会をはじめ関係機関と連携し周知を図る。 ・地域での取り組みについて、チラシなど周知物を作成し周知に活用する。	実施中

担当区	西成区
計画書提出日	2024/7/19
報告書提出日	

3 - 1. 第1層（区域）として

計 画 書	重点取り組み項目	Ⅱ 地域資源・サービスの開発等 【区域全体】 C - 5. eスポーツ体験講座
	背景・課題	・ 男性の居場所参加率が低い。 ・ コロナ前の参加者数を取り戻せていない居場所がある。 ・ 現役世代との関係が希薄になっている。 ・ 会館以外の拠点が少なく住んでいる場所によっては拠点までの距離がある。 ・ 活動のマンネリ化を防ぐために新たな介護予防のツール導入を検討する必要がある。
	活動目標	・ eスポーツ体験会やイベントでのブース出展等を通じてeスポーツに親しみを持ってもらおう。 ・ 会館以外の拠点での居場所活動を増やす。
	具体的取り組み内容	・ 9月以降eスポーツ体験会を定期開催し、認知度を高める。 →法人、老センと共催予定 ・ 施設等でも体験会を開催し、居場所立ち上げに向けたきっかけづくりをおこなう。 ・ 体験会を通して、eスポーツの活動に対するニーズ調査、人気の高いソフトの傾向を確認する。
報 告 書	活動内容	・ 老人福祉センターと共催で9月～3月まで月に1回体験日を実施。3月にはeスポーツでボウリング大会を実施予定。 ・ ほっと！ネット西成ひろばにて体験ブースを設営。約40名が参加された。 ・ 地域資源運営者から出張講座の依頼があり2ヵ所対応。 ※1ヵ所は3月25日開催予定のため未実施。
	成果	・ 約170名を超える参加があり、そのうち90%が「またeスポーツを体験したい」と回答。満足度は高い。 ・ 経験者が未経験者を誘って来られたり、コツを掴んだ体験者が他の体験者にやり方を伝えたり、とコミュニケーションが盛んに行われている。
	今後の課題	・ 現在はeスポーツの周知を中心に進めているため、福祉施設との協働には至っていない。次年度老人福祉センター以外との共催に向けて検討する必要がある。 ・ 設備が整っていないと開催のしづらさがある。